

# 工業高校建築科・ 建築設計業職場体験

## 高校生インターンシップ 体験レポート 2025年



# 会長あいさつ

一般社団法人 埼玉県建築士事務所協会  
会長 佐藤 啓 智

一般社団法人 埼玉県建築士事務所協会では、若手の建築士育成支援として、県内工業高校の生徒を対象としたインターンシップを3年前より実施しております。

今年で3回目の開催となり、初年度より継続して参加いただいている春日部工業高等学校建築科での実施となりました。

実習は夏休み期間を利用して行われますが、生徒の皆さんは部活動や課題など多忙な中でも積極的に参加していただき、その前向きな姿勢に大変感銘を受けました。

国土交通省の調査によれば、建設業従事者の約34%が55歳以上とされ、若手育成が急務となっています。そこで当協会では、会員企業が職場体験の受け入れ先となり、建築設計業等への理解を深めてもらうことで、将来の建築士育成に寄与したいと考えております。

過去の開催では、インターンシップをきっかけに訪問先企業へ就職した卒業生もおり、この取り組みが着実に成果を生んでいます。

今年も快く受け入れをご検討いただきました各企業様へ、心より御礼申し上げます。今後も継続開催し、建築業界の未来を担う若者たちの育成に貢献できるよう努めてまいります。このたびの体験を通じて生徒の皆さんが描いた、素直で新鮮な視点の体験レポートも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



今年の高校生インターンシップの活動が埼玉建設新聞に掲載されました



## 実習記録

7月22日(火) 1日目

午前9時00分～午後17時00分

9:00～ ● 説明  
10:00～ ● 実習  
12:00～ ● お昼  
13:00～ ● 実習

16:30 ● レポート  
17:00 ● 終了

Field Training record **1** 1/3

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Kさん

### 実習先

企業名 株式会社礎積算

電話 048-790-5111



### 実習場所

礎積算、事務所

### 実習内容

9:00～10:00 精算についての説明、前回の続きなど、詳しく話していただいた。

10:00～12:00 内部積算という仕上げについての計算を行った。No1～No2まで。

13:00～16:30 前回の続きNo3～No4まで行った。新しく梁型というつき出ている部分の積算を行った。今日は床、巾木、壁、天井 梁型の積算



今日は、積算というものについてすごく勉強になった。確かにたし算、ゆり算などの簡単が計算ばかりだが、どことどこが面していて、どこを求めなければいけないのかが頭の中でこんがらがってしまい難しかった。

少しなれてきて、そのなれがミスを生んでしまいあまり上手にできなかつと思う。明日はコンピューターを使うので正確にできるよう頑張りたい。



### 担当者所見

真面目に実習に取り組んでいました。

初めての内容に関わらず積極的に行っていたと感じました。

## 実習記録

7月23日(水) 2日目

午前9時00分～午後17時00分

9:00～ ● 積算ソフト  
12:00～ ● お昼  
13:00～ ● 建具

15:00 内部段取

16:30 ● レポート  
17:00 ● 終了

Field Training record **2** 2/3

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Kさん

### 実習先

企業名 株式会社礎積算

電話 048-790-5111

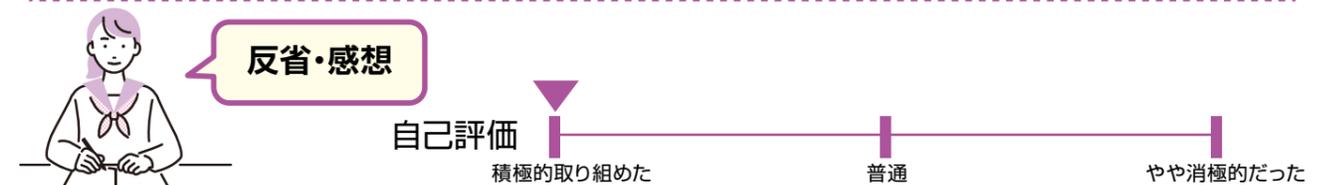
### 実習場所

礎積算、事務所

### 実習内容

午前中は積算ソフトを使って前回計算した内部仕上げがあっているか、確認をしました。やり方によっては難しくなるため、先を見るための行動が大切だと学びました。

午後は平面キープラン図に書かれている建具の数があっているかの「数チェック」。また、建具の寸法や数、種類、厚さの入力を行いました。そして入力したものがあっているかを電卓で確認しました。(窓のシーリングの長さなど)最後に平面図に凹凸の大きさや部屋の最大寸法などの記入をしました。



昨日は人の手でいった計算を積算ソフトで演算したりしました。昨日はあんなに頭を悩ませていたのにすぐに分かってしまい驚きました。でも、最後はやっぱり、人の手での確認が必要なので大変だと感じました。他にも内部段取で寸法を書き込むのも細やかな作業で少しのずれが大きくなると考えると集中力が必要なものだと思います。



### 担当者所見

積算というほとんどわからない内容だと思いますが

最後まで実習に意欲的に取り組んでいました。

元気で明るい実習生でとてもよかったです。

7月22日(火)~  
7月23日(水)の  
2日間

Field Training record 3 3/3

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Kさん



インターンシップをとおして学んだこと

今回、初めてインターンシップを経験し、色々なことを学べました。最初は上手くできるか不安もすごく緊張していました。でも、皆さんが温かく向かえてくださり、すぐに打ち解けることが出来ました。1日目は内部積算というものを行いました。仕上げ部分ほどこなすのが大変でした。行っている計算は簡単ものばかりですがそれこそが積算の大事なところだと知れました。機械が計算してくれても最終的には人間の手で確認しなければなりません。また「数学が苦手な人でもできる」と話されていてすごく驚きました。このような仕事は経済とかが分かる人が就けるものだと思っていたからです。2日目は積算ソフトを使ったり、建具の「数チェック」を行いました。昨日はかなり頭を使いましたが



今回はソフトに入力するだけなので分かりやすかったです。でもその入力の間違ったり、欠陥があるとエラーが発生してしまうのですごく気をつけて行いました。建具の数や入力も同様です。間違いや欠陥があれば先方に確認をしなければならぬそうです。他にも女性と男性の比が同じくらいでパートから正社員になった人もいたと聞いていました。一番心に残ったのは「目標がある人となない人では成長の早さ、質が違う」というものです。確かにある人となない人は意欲や知識量も着があると思いました。だから私は小さなことからでも目標をもち、成長し続けていきたいと思います。

実習記録

7月22日(火) 1日目  
午前9時00分~午後17時00分

- 9:00~ ● 説明
- 10:00~ ● 実習
- 12:00~ ● お昼
- 13:00~ ● 実習
- 16:30 ● レポート
- 17:00 ● 終了

■実習内容

まずは説明を聞いた後レベル1から内部練習を行っていく。まず初めに面積を求めるため横×縦をするが厚部分は床面積に含まれないため、マイナスとして計算する。出た結果は小数点第2まで求める。その後欠けている面積を計算し、マイナスする。次に中木を求める。ここでは扉の中木部分はマイナスするように気をつける。次に壁を計算する。ここでは扉の土の壁の部分も足し忘れないようにする。最後に天井は床面積と同じとし計算を終了する。その後レベル2、3、5を行い、梁型など新しい要素に気をつけて計算を行っていく。※▲はマイナスと表す。※壁と梁型がLGS面とRC面で拾い分けるように。



反省・感想

自己評価

積極的取り組み

普通

やや消極的だった

初めて行う事ばかりだったが、優しく丁寧に教えて頂いてとても理解しやすかったです。学校では平面図や立面図を書く側しかしたことがなかったので、積算につながると知れて良かったです。会社の皆さんは優しく、元気な方が多く初めは緊張していたけれど少しずつ楽しくなっていき、笑顔がたくさん良い会社だなと感じました。理解していくほど楽しくやりがいがあるお仕事だなと感じました。



担当者所見

真面目に実習に取り組んでいました。

初めての内容に関わらず積極的に行っていたと感じました。

Field Training record 1 1/3

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Oさん

実習先

企業名 株式会社礎積算

電話 048-790-5111



■実習場所

礎積算、事務所

7月23日(水) 2日目  
午前9時00分～午後17時00分

- 9:00～ ● 積算ソフト
- 12:00～ ● お昼
- 13:00～ ● 建具拾い  
内部段取り
- 16:30 ● レポート
- 17:00 ● 終了

■実習内容

今日はパソコンを使っの作業となり、まず初めに前日の数量表と、平面図を元にしながらパソコンに入内していく。入力したら、コピーをし、自分が求めた数量と合っているか確認していく、確認ができたら完了とする。次に数チェックキープランから、建具の数を読み取り、建具表との数が合っていほか確認する。確認するときはマーカーペンなどを使うとわかりやすい。数が合っていたら次に建具表から読み取った、(W、H、ガラスの種類、幅抓如、名称、外部数、内部数、シーリング数)などを細かくパソコンに入力していく。そして同じ様に合っているか確認し、終了する。最後に、平面図の各部屋の寸法を200分の1で測り、赤ペンで、記入していま、今回は終了しました。

反省・感想



2日目も初めての内容ばかりで分からない事だらけでしたが、1日目で行った事を生かす場面も多々あったので、2日目の方が1日目よりもやりがいがあって、楽しかったなと感じます。みなさんとても優しく、工業の卒業生の先輩方もいらしゃったのでうれしかったです。たくさんか話ことができました。みはさん元気で全員が明るくて、とても良い会社だったという印象です。

担当者所見



積算というほとんどわからない内容だったと思いますが最後まで実習に意欲的に取り組んでいました。元気で明るい実習生でとても良かったです。

2 2/3

Field Training record

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Oさん

実習先

企業名 株式会社礎積算

電話 048-790-5111



■実習場所

礎積算、事務所

7月22日(火)～

7月23日(水)の

2日間で学んだこと

3 3/3

Field Training record

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Oさん

インターンシップをとおして学んだこと



インターンシップをとおして、まずは行ってよかったですと感じました。1日目は基礎を学び、1日中ずっと計算を行っていました。思っていた会社の雰囲気と全く違つく全員が明るく、元気にあいさつをしてくれて最初は緊張していたけれど、ともて過ごしやすいと感じました。1階と2階で部署が異なっていて、1階が積算になっていたため、あまり関わらないと思っていたけれど2階の方にもみんな降りてきてあいさつをしてくれたり、お昼ごはんも2日間とも1階のKさんと2階のSさんと食べれて



色々な話をして頂いて、とても楽しかったです。今日インターンシップに行っておインターネットで見るとよりも実際に体験することでインターネットでは分からない会社の雰囲気だったり、やりがいやどのくらい疲れたかなどを身近に感じる事ができたので行ってみないと分からないことがたくさんあると、行ってみてよかったですと感じました。最寄りから会社までの距離や会社(事務所)の周りにどんな建物があるかも知れました。

## 実習記録

7月24日(木) 1日目

午前9時00分～午後17時00分

- 9:00 ● 出社
- 10:00 ● 挨拶
- 11:00 ● CAD実習
- 12:00 ● お昼休憩
- 13:00 ● 記録書込
- 14:00 ● CAD実習
- 15:00 ● 次回の会議の説明
- 16:00 ● 修正図面の確認
- 17:00 ● 退社

### ■実習内容

到着してから挨拶しにいき、会社の中を案内して頂きました。トイレの設計も自社でやられていると聞きました。CAD実習では、学校で平面図しかやらなかったので測量図から数字を打ち込んで、それをJWにおこすことを初めてやりました。面積を求めたときに図の中とJWにある数字が合わないといけなことが分かりました。合うまで何回も同じ作業をしました。午後は座標の出ていない測量図からJWをやって少し難しく感じました。次の日の実習の会議についての説明を受けました。



初めてインターンシップに参加しました。1日目を体験してみて思ったことは、とにかくアットホームであることが分かりました。お昼一緒にご飯を食べたお二人とも優しく、会社の雰囲気がとても良いなと感じました。土地の面積が合うまで何回も書き直しました。少し難しい気もしたけれど楽しかったです。反省は、学校でもう少し操作を覚えておいたほうが良かったと後悔しました。



### 担当者所見

渡邊さんは、内装工事に興味があると聞いていたので、CAD実習をやってもらうのが適切か少し心配していましたが、興味を持って大変積極的に取り組んでくれました。会社の業務の雰囲気も感じてもらえて良かったです。明日も1日盛りだくさんですので、楽しく学んで下さい。

## 実習記録

7月25日(金) 2日目

午前9時00分～午後17時00分

- 9:00 ● 出社
- 10:00 ● 参加質問
- 11:00 ● 間口分の高さの計算
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 馬場寝具店  
共同住宅見学
- 14:00 ● レポート
- 15:00 ● 宮原支店見学
- 16:00 ● レポート記入
- 17:00 ● 退社

### ■実習内容

9時半ぐらいにP・S・Mに参加しました。図面など渡され、戸建ての住宅のミーティングでした。分かりやすい説明で質問に答えて頂きました。11時頃に階段にある開口部の高さを算出しました。1Fと2Fの間から割り出すことをしました。実際の住宅の図面からでした。だいたいの計算と線を書くことができました。昼食後は、馬場寝具店というところの Apart を見学しに行きました。15時頃に宮原支店というリフォームが中心のところに行きました。コーディネーターさんがいて、沢山材料がありました。パースをつくるのにも沢山の種類からつくるといことが知れました。



ミーティングに参加して思ったことは、現場管督の人やコーディネーターさんや設計など色々な人がいて意見や営業の人が施主さんのお話をきいてそれを形にすることはとても大変なことだと思いました。注文住宅には労力も時間もかかっていることもわかりました。最後の現場見学では、まだボードを貼っていない断熱材をつけているところを見ることができました。2つ目の現場では種類豊富でパースとかも色々あってあの中らつくったりするのが大変だと思いました。



### 担当者所見

午前中の打合わせで各職種の担当者が1つのチームになって、いい建物を作り上げる姿勢を感じてもらえたら、それが1番です。来週あと1日あるので、違う工程の現場を見て刺激を受けてもらえればいいと思います。あと1日よろしくお願ひします。

7月28日(月) 3日目  
午前9時00分～午後17時00分

- 9:00 ● 出社
- 10:00 ● 現場見学
- 11:00 ● CAD
- 12:00 ● お昼休憩
- 13:00 ● 現場見学
- 14:00 ● ①
- 15:00 ● ②
- 16:00 ● レポート書込
- 17:00 ● 退社

■実習内容

サイディングが終わって、クロス貼り直前の現場を見に行きました。帰ってきてからCADでアパートの図面をやらせて頂きました。いくつかテンプレートがあって土地に合わせて部屋数を入れたりしました。午後に別の現場見学をしました。1つ目の現場見学では、引渡し前でのほぼ完成した現場を見ました。1～3階までを全て見て広かったり、狭かったりあって見るものがたくさんありました。2つ目では、1階が倉庫で2階が事務室になる予定のボード貼りを見ることができました。



反省・感想

自己評価

積極的取り組みた

普通

やや消極的だった

前回見た現場から違う場所にあるけれど、クロス貼り直前の現場を見ることができました。アパート特有の設計のことをいくつか知れたので楽しかったです。CADも土地からはやったことはなかったのですがどこを基準にして建てようかというところが難しかったです。午後の現場見学では知らないことが聞けたり、色々な現場が見れてとても楽しかったです。



担当者所見

今日は、午前1棟、午後2棟の見学でそれぞれ進捗が違って良かったと思います。また設計部社員の体験談も今後の参考になるはずです。3日間、ハード日程の中、何でも吸収しようという姿勢がとても伝わってきました。頑張ってください!

Field Training record 3 3/4

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Wさん

実習先

企業名 三光ソフラン株式会社

電話 048-667-1000



■実習場所

新築工事現場見学

(東大成町2・指扇工屋・三光ソフラン株式会社)

7月24日(木)～

7月28日(月)の

3日間で学んだこと

Field Training record 4 4/4

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Wさん



インターンシップをとおして学んだこと

初めてインターンシップというものを経験して学んだことは教科書や学校の授業では教えてくれないところを体験できて、建物をつくる過程をミーティングに参加することで詳しく知れたということです。設計部の人に主にお世話になりました。会社の習気がとても良いから色々な人が優しい人だと感じました。学校のCADは平面図や3Dのものだけけれど、今回のインターンシップでは平面図の前の土地の座標を打ったり、土地の大きさをCADにすることをしました。初めて土地からの作業をやって学校でやるよりこっちのほうが簡単だと感じました。現場見学にもいくつか行きました。現場志望の私にはとってもいい経験でした。大工さんが1人でやっている現場があったりボード貼りをしているところが見れたり、引き渡し前のアパートが見れてとても興味深かったです。戸建とは違うところがあって疑問に思ったことをすぐに聞けてとても楽しかったです。自分の

家では見たことのない、ルールがなく吊るされている状態の片引き戸を初めて見ることができました。アパートでの換気ダクトは通したいところに部屋に入ってしまうときはその分へこませてギリギリまで壁にするということも教えて頂きました。初めてのことでだけでも身になりました。学校でやったことのあるものもできて「これやったやつだ!」となったり、計画の授業で出てきた採光条件の計算なども書いてあり、図面を見ながら嬉しくなりました。アパートも戸建も全て設計士さんや積算やコーディネーターなど色々な人達が意見を出しているというすごいことを知ることができました。樋田さんと安藤さんと食べながら雑談するのも楽しかったです。色々な人から沢山お話が聞けたのでこれからの授業などに役立てていきたいと思います。深谷さんを初めとした三光ソフランの皆さんありがとうございました。



## 実習記録

7月22日(火) 1日目  
午前9時00分～午後17時00分

- 9:00 ● 出社
- 10:00 ● JW・CAD  
1.2.3
- 12:00 ● お昼
- 13:00 ● JW・CAD  
3.4
- 15:00 ● JW・CAD  
5
- 16:00 ● 6
- 16:00 ● 7

Field Training record **1** 1/3

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Sさん

### 実習先

企業名 三光ソフラン株式会社  
電話 048-667-1000



### 実習場所

三光ソフラン株式会社

### 実習内容

JW-CADでやったことのない敷地を作る作業をしてみて、覚えちゃえば意外と簡単にできて楽しかったです。三光ソフランに勤めてる人達の雰囲気も明るくて、気持ち的にも気楽に実習をすることができました。女性の方も思ったより多く居てびっくりしました。いろんな方が話しかけてくれてうれしかったです。JW-CADにもっと興味を持ちました。

### 反省・感想

自己評価

積極的取り組みた

普通

やや消極的だった

初めて行う事はばかりだったが、優しく丁寧に教えて頂いてとても理解しやすかったです。学校では平面図や立面図を書く側しかしたことがなかったので、積算につながると知れて良かったです。会社の皆さんは優しく、元気な方が多く初めは緊張していたけれど少しずつ楽しくなっていき、笑顔がたくさん良い会社だなと感じました。理解していくほど楽しくやりがいがあるお仕事だなと感じました。

### 担当者所見

鈴木さんは設計・インテリアに興味があると聞いており、CAD実習の内容が物足りなかったかと思いましたが、これをきっかけによりCADスキルを学んでいってもらえると感じました。大変積極的に取り組んでもらい、良かったです。明日は、設計図面が、現場で立ち上がっている様子を感じてください。

## 実習記録

7月22日(火) 2日目  
午前9時00分～午後17時00分

- 9:00 ● 出社
- 10:00 ● 1 PSM
- 11:00 ● 2  
3  
レポートを進める
- 12:00 ● 昼食
- 13:00 ● 4
- 14:00 ● 見学
- 15:00 ● レポート
- 16:00 ● 5.6
- 17:00 ● レポート

Field Training record **2** 2/3

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Sさん

### 実習先

企業名 三光ソフラン株式会社  
電話 048-667-1000



### 実習場所

三光ソフラン株式会社

### 実習内容

- 1・PSMに参加する。(内容の確認と訂正をする。)
- 2・質問をしてさらに理解を深める。
- 3・階段の高さや、階段から窓までの高さの確認をする。
- 4・現場見学の説明を受けて、実際に見学をしに行く。  
(電気・ガス・水道などの配線や、面積・敷地・断面図などの資料をたくさん見た。)
- 5・宮原支店へ見学をしに行く。
- 6・リフォームについてや、1つ1つの素材についてや、実際に完成するまでの工程についてをくわしく聞く。

### 反省・感想

自己評価

積極的取り組みた

普通

やや消極的だった

PSMでは、学校の授業で学んだ単語が出きたり、まったく知らない単語や知らない記号など、学校ではぜったいに聞けない言葉のやりとりが聞けて自分の知識も増え、良い時間になったなと感じました。現場見学はとても熱くて、大工さん1人で作業していることにおどろきました。インテリアの色やデザインが3Dのイメージにない場合は、1つ1つ自分で作られているのがすごいなと思いました。

### 担当者所見

特に午前中のPSM(社内打合せ)で、各職種の担当者が1つのチームでお客様にいい建物をお渡しするプロセスを感じてもらえて良かったと思います。2日間通して、非常に熱心に取り組んでもらい、私たちがとても刺激を受けました。ありがとうございました。頑張ってください!

7月24日(木)～

7月25日(金)の

2日間で学んだこと

Field Training record

3

3/3

春日部工業高等学校第二学年  
建築科

氏名 Sさん



### インターンシップをとおして学んだこと

自分にはまだまだ知らない言葉がたくさんあるなと思いました。JW-CADにも様々な使い方があって、学校ではやっていない敷地の座標を入れて、面積と距離を測るやり方を知ることができました。PSMでは専門用語がたくさん飛びかっいて理解が追いつかなくなったりして、大変だったけれど質問コーナーも作ってくれたので、気になっていた部分や知りたかったことを聞くことができたので、自分にとって、今後すぐ役に立ち、知識も増え、良い時間にすることができました。現場見学は、授業で学んだものを実際に自分の目で見れて、触れて、自分の中のイメージがとても変わりました。宮原支店では、リフォームや、内装を決めるための材料、製品など、お客様のイ

メージがでやすくなるように、お店の方まで来ていただいて、お客様ご自身で見てもらいながら、触ってもらいながら、体験してもらいながら専門家の方たちといろいろ決めていっていることがわかりました。他にも、3Dでお客様のイメージされている内装を作り上げ、お客様と確認し、3Dとほぼ同じものを作れるようにしていることもわかりました。

注文住宅の打ち合わせはお客様の意見(注文)がとても大切で、意見を全て取り入れ間取りや内装、外装を作っても、何度も欠点を見つけ専門家の意見と改善策を出しお客様とも確認を重ねて100%ではなく、120%で作っていることを教えて頂きました。



建築士の明るく未来のために





発行元  
一般社団法人 埼玉県建築士事務所協会  
会長 佐藤 啓智

〒336-0031  
さいたま市南区鹿手袋4-1-7  
埼玉県産連会館5階  
TEL 048-864-9313  
FAX 048-864-9381

デザイン・印刷  
株式会社デザインこころ  
代表取締役社長 田中 徹

発行/2025年10月